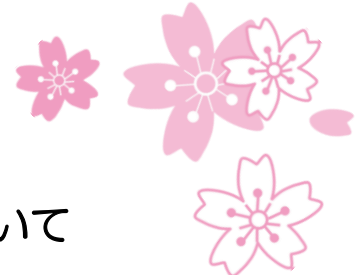


進路だより ひらぎ

令和3年 4月9日
令和3年度 第1号
東京都立しいの木特別支援学校
進路指導部



しいの木特別支援学校の進路指導について

日頃より、保護者及び関係諸機関の皆様には、本校の進路指導について深いご理解、ご協力を頂き、誠にありがとうございます。

本校では、すべての授業・生活がキャリア教育につながるという理解のもと、教材・教具を工夫し授業を行っています。スムーズな地域移行を実現するための就業・生活支援機関との連携強化、進路指導部中心でのアフターケアの実施、企業開拓、通所入所施設開拓等の充実を図っていきます。

また、高等部では産業現場等における実習、中学部では進路校外学習や就業体験、小学部では中学部や高等部の見学体験などの進路に関する授業や行事を予定しています。様々な体験を通して、卒業後の進路について学んでいきます。

一年間、よろしくお願いいたします。



(文責：鈴木)

令和3年度 進路指導部 紹介



進路指導部主任
進路専任
鈴木 拓



小・中学部
河井 美奈子



高等部
割谷 ちひろ

1年間、よろしくお願いいたします。



令和3年度の進路指導計画について（予定）



月	内容
4月	アフターケア開始 個別移行支援会議（高3）
5月	第Ⅰ期産業現場等における実習（高2、3） 求職登録
6月	進路校外学習 （5日：高2、11日：高重重、25日：高1）
7月	進路校外学習（1日：中学部）
7,8月	家庭及び関係機関訪問（高1）
9月	第Ⅱ期産業現場等における実習（高1、2、3） 就業体験（10日：中学部）
12月	重度判定検査 職業ガイダンス
1月	第Ⅲ期産業現場等における実習（高1、2、3）
2月	就業体験（18日：中学部）
3月	個別の移行支援計画作成（高等部）

高等部

高等部の現場実習では、多くの実習先の協力を得て、仕事上のマナーや言葉遣いなど実習を通して多くのことを学べるように計画しています。また、職業や作業学習の授業を中心に全ての学校生活の中で、進路学習を行っていきます。

中学部

中学部は7月に進路校外学習、9月、2月に就業体験を予定しています。学校内だけでは学べない、実際に働く現場を体験できる貴重な機会です。実り多くなるよう計画していきます。

小学部

小学部では、高学年で「身近な働く人や先輩」として経営企画室や中学部・高等部の見学体験などを行う予定です。体験を通して進学や将来へ期待感をもてるよう指導していきます。

今年度も児童・生徒の勤労観を育み、ソーシャルスキルを高め、卒業後、自分で思い描いた生活の第一歩が踏み出せるように、「しいの木の進路指導」を一層充実・発展させていきたいと考えております。また、高等部に限らず、小・中学部の児童・生徒の進路相談も行っています。いつでも相談をお受けしていますので、お気軽にお問い合わせください。

※予定は、変更の可能性があります。

●職業相談（求職登録）

一般就労希望の生徒が、ハローワークに行って求職票を提出します。

●関係機関との連携

卒業後の支援については、18歳になった段階で「児童福祉法」から「知的障害者福祉法」に切り替わるので、担当地域の福祉司と話を進めていくことになります。特に通勤寮や成人施設、作業所等を利用する場合、福祉司が調整役になるので、連絡を密にとる必要があります。高等部1年生の関係機関訪問で情報交換を行い、高等部2年生の後半から、「本人」と「保護者」、「福祉司」、「施設」、「学校」の四者面談（「個別移行支援会議」）で、具体的な進路指導の方針について共通理解を図っています。

